

明治グループ子ども向けマーケティングポリシー

私たち明治グループは、本ポリシーに基づき、子ども向けマーケティング活動を適切に行います。なお、本ポリシーは、当グループが菓子およびアイスクリームの事業を展開しているすべての国・地域における子ども向けマーケティング活動に関して適用されます。

1. 基本的な考え方

私たちは、菓子およびアイスクリームの商品（以下「対象商品」といいます）に関し、主として12歳未満の子どもへ直接に向けたあらゆる媒体での宣伝広告を、適切に配慮して行います。また、対象商品に関する宣伝広告では、大人、親や保護者および12歳以上の者が間食の適否を適切に判断できるような情報を提供します。

大学入学前の教育課程にある者に向けては、対象商品に関する学内での宣伝広告や販促活動を行わないよう心がけます。

2. 行動指針

(1) 私たちは、12歳未満の子ども向けや、それらの者に強く訴求する番組、出版物による対象商品に関する宣伝広告を行わないよう、適切に判断します。

なお、「番組や出版物」（媒体）は、次のものとします。

ラジオ、「meiji」ブランドのウェブサイト、DVD/CD/ゲーム、出版物、モバイル/SMSマーケティング、映画、屋外広告、および映画内での商品展示やスポンサーシップ

(2) 私たちは、ゲームやアプリのダウンロードは、12歳以上の者および大人、親や保護者に向けて提供するよう心がけます。

(3) 私たちは、就学前の者に向けての対象商品に関する学内でのマーケティング活動を行いません。

(4) 私たちは、対象商品のブランドを付した教材や設備を含め、学内では対象商品のブランド力強化のための活動を行いません。

(5) 対象商品に関しては、商品パッケージや店頭POPの表記はすべて、大人、親や保護者向けとします。

(6) 私たちは、食育活動を通して「食の大切さ・楽しさ」「食のバランス」「食の安全・安心」の3つのポイントについて学ぶ場を提供し、子どもの健全な食生活をサポートします。

3. 適切な情報提供

私たち明治グループは、国際商業会議所（ICC）による「広告およびマーケティングコミュニケーションの活動、責任ある食品・飲料のコミュニケーション」の枠組みに基づき、対象商品に関して下記の項目について適切な表現を行い、お客様が各生活様式に合わせて商品選択できるよう配慮します。

- (1) 写真やイメージイラストによる飲食シーンや適切な食べ方・量についての情報
- (2) 適切な栄養情報
- (3) 健康的で安全なライフスタイルのための表現
- (4) 食シーンの明確化
- (5) 民族性、年齢、ジェンダー、体型の違いなど、お客様の多様性への配慮
- (6) 調理方法を含む食品の取扱いについての情報

制定 2020 年 2 月